



2023年11月6日 理事会
 生活クラブ生活協同組合
 〒524-0102 守山市水保町1172番地1
 077-584-2022 組合員数 3369名

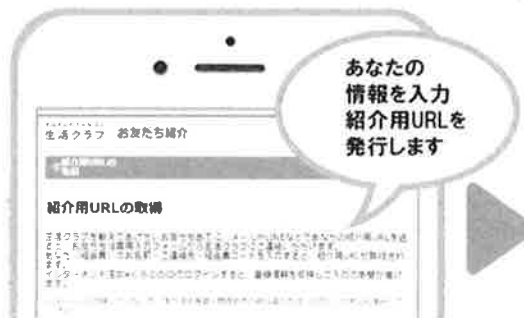


新センター OPEN
 1周年

10月で新センター稼働から、早くも1年がたちました。組合員でつくるマルシェや、委員会企画もセンターを活用して盛り上がってきました。私たちのセンターです。

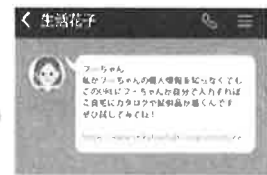
もっともっと活用して行きましょう！秋も深まってきました。実りの秋りんごに柿、竜おうみ米は43週から「新米」スタートしています！よやくるでしっかり消費材を食べましょう♪物価高、輸送費も上がり家計を直撃しています。食の国内自給を考え、選ぶ時です。今こそ生活クラブ！！秋の仲間づくりキャンペーン中です♡ お友だちに、「生活クラブ美味しいよ」を伝えてね！
 配達担当ニュースでも、豚ミンチ、豆腐、牛乳など、サンプル希望出せます。
 なかなか会えない、お友だちにはラインで紹介もできます！！

紹介用 URL を
 作るにはこちらへ
 アクセス➡



LINEかメールで

お友だちに送信!



紹介してくれた方には、

ミニケチャップまたはなたね油ミニボトルをプレゼント!

▽▽▽▽新センター 留め置き班を紹介します▽▽▽▽

中期計画の方針のひとつ「居場所づくり」。センター1F プラットホームを使って、毎週火曜日「留め置き班」が活動しています。配達ではなく、直接センターに荷物を受け取りに行くのが留め置き班です。現在30名程の大型班。ワーカーズという働き方を目指して、センターオープンと同時に始動しました。9時～17時まで(受取りは10時～19時)、仕分け作業から後片付けまで、組合員で運営しています。消費材を使った自分たちのお昼ご飯と留め置き組合員へ試食も兼ねて、一緒に食べる形にしました。小さい子どもを連れてママや委員会終わりの組合員がお昼ご飯とおしゃべりを楽しんでいます。たまには誰かの作ったご飯が食べたい!と思ったら、気軽に遊びに来てくださいね。自分たちで、ほっこりできる場所を作っていきましょう!

留め置き班は、個配手数料なし、ポイント1%還元です。牛乳1本から、卵を1パックからでも始められます。センター近所の方はもちろん、仕事の帰り道とか、個配で注文が減ってきたなど、受け取り方変えてみるのもOKです! また、果物、野菜BOX、箱売りのジュース等、分け合いが出来るのも魅力です!

もっと生活クラブを楽しみましょう☆☆☆

2023 シャボン玉フォーラム in みやぎ に参加して

私は今回初めてシャボン玉フォーラムへ参加しました。今年は宮城での開催ということで、3.11の震災のことを石けんと関連付けてお話を聞くことが出来るかなと楽しみに参加しました。以下、講演・報告会の内容と感想をまとめます。

講演会 水中写真家 鍵井靖章氏 「青い地球の生命の物語」

テレビでも取り上げられたことのある鍵井さんが撮られた世界中の海中写真を見ながら、海中・海上で何が起きているかを聞きました。また、3.11の震災直後の海も撮影され、当初は生き物たちはいなかったけれど、毎年小さな生き物たちがどんどん増えていて、今は福島の海の中は赤や黄、青などとても綺麗な色の生き物たちが暮らしている素晴らしい海であると教えて頂きました。

講演を聞き、人間が作り出し捨てたゴミが、海に暮らす生き物に迷惑をかけていることに申し訳なく感じました。同時に、何故ゴミを持ち帰らず捨ててしまうのだろうか。そこから皆の意識を変えないといけないと思いました。そして福島の海の中の様子を聞き、生き物たちが再び穏やかに暮らしていることに少し安心しました。

報告会では、岩手県の重茂漁業協同組合（右頁わかめの生産者）盛合さんのお話を聞きました。3.11の震災で、各地がヘドロで真っ黒な津波に襲われました。しかし、重茂の「津波は青かった」のです。なぜ青かったのかは、重茂では以前から合成洗剤を使わず全戸が石けんを使っているからです。その結果がヘドロのない「青い津波」だったのです。

この事実を聞き写真を見て、こんなにも水の汚れが違うのであれば、もう世界中石けんを使おうよ！と強く思いました。テレビや雑誌等で石けんと合成洗剤を比較したものを取り上げられない限り、石けんを大々的に広めるのは難しいのかもしれませんが、それでも、自分の周りの人に事実を話し広めていくという活動を続けていけば、そのうち多くの人が石けんを使うようになるでしょう。そんな未来を信じ、自分に出来ることをコツコツとやり続けたいと思います。全国で活動されている方のお話や取り組みを聞くことができ、意識を改めさせられることが多かったです。全国各地で同じ意識を持って活動している仲間がたくさんいることを体感できたことで、少し視野が広くなりました。（鈴木）

カンパ報告



★トルコ・シリア大地震救済カンパ★

公益財団法人日本ユニセフ協会「自然災害緊急募金」へ8月末に募金額 32,433,795 円全額を寄付しました。うち滋賀からの寄付は 150,500 円でした。

★酪農応援緊急カンパ★

飼料や燃料代の高止まり、子牛の価格の暴落などを受け過去最大の危機に直面している生産者を応援し、牛乳等の生産を持続可能なものにするためにカンパに取り組みました。

計 5348 万 1000 円(うち滋賀は 30 万円)が集まり、生産者に届けられました。これからも牛乳や乳製品を継続して利用しよう♪



今月のおすすめ消費材

私たちが消費材を食べ続けるために... 消費材を利用しよう！
目標利用金額は、1人あたり1ヵ月17,000円以上です。



重茂産わかめ (重茂漁協 in 岩手県宮古市)

前頁シャボン玉フォーラム報告会に登壇した生産者の消費材です。

自分たちが毎日使っている合成洗剤が海を汚し、生態系に悪影響を与えていることに気づいた婦人部のメンバーたちがきっかけとなり、1976年から合成洗剤の追放運動(「売らない・買わない・使わない」の3ない運動)をスタートしました。生活クラブとともに、石けん運動をしてきた漁協です。東日本大震災での大津波や豪雨災害を乗り越え、美しい自然を守りながら安全でおいしい消費材を届けてくれています。

重茂のわかめを利用することは、未来へ美しい海を残すための自然環境を守る活動へ参加することでもあります。



←塩がついたまま刻んでゴハンに混ぜたら

「わかめごはん」のできあがり☆

水で戻してサラダにしたら、海外産のわかめとの

違いに驚くはず♡

とくに「春いちばん」は、しゃぶしゃぶで食べてみて〜

お手軽カットわかめ♪→



わかめは、ミネラル・ビタミン・食物繊維が豊富なアルカリ性食品なので健康食品としてもおすすめ。

「ゲノム編集魚を考える市民集会 in 京都」に参加してきました！

9/23(土)「ゲノム編集魚を考える市民集会 in 京都実行委員会」が主催する会に参加してきました。子どもを連れて参加することになるかもしれませんが、行きたいですと手を上げたのは、2つ理由がありました。1つは、ゲノム編集食品について食べたくないと思っはいても、どうして食べたくないのか、そもそもゲノム編集って何？ということ、人にわかりやすく説明できるほど自分の中に落とし込んでいないので、少しでも周りの人に伝えられるようになりたいという思いがあったこと。そして、もう1つはゲノム編集食品を安全性の面から真剣に向き合っている方々の最新の声を聞いてみたいという思いがあったからです。

当日はやはり子連れになり、比較的大人しい我が子も長時間の集会で周りの方にご迷惑をかけ、場違いなところにきてしまったかなと感じたりもしました。それでも、行って良かったと思ったのは、今、私たちが声を上げていけないと、このままではどんどんゲノム編集食品が増えていくだろうというのがはっきりわかったことです。

22年7月施行のみどりの食料システム法ですが、有機農業の拡大を目標としているので一見すごく良さそうですが、しっかり内容をみるとゲノム編集を推進しているようです。注視していかなければと強く感じました。

集会でも話されていましたが、私たちができることは声を上げることです。1人で嫌だなど思っはいても、何も変わりません。いきなり集会や勉強会に参加するのはハードルが高いですが、生活クラブではイベントや学区会など子連れで参加しやすい催しが色々あります。そこに参加して、周りの人と話してみるから始めてみませんか？次世代に関わってくる話なので、子どもを持つお父さんお母さんにこそ考えほしい、一緒に考えていきたいと強く思う1日になりました。(ムラジ)



関西 放射能検査結果

検査活動の様子を紹介されている動画が10月にできました！5分ほど。見てみてね！
<http://youtu.be/lrkpHY6wMMU>

全国で扱っている消費材は、生活クラブ連合会のホームページから放射能検査結果が分かります。
 関西のみの消費材は関西で検査しています。検査結果が届き次第、掲載します。

【8月検結果】

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
御牧ヶ原林檎農場	りんご（つがる）	長野県	9月15日	連合会	ND	ND	ND/6.0
あくと	りんご（つがる）	長野県	9月15日	連合会	ND	ND	ND/6.0
宮崎きこ園	えのき茸	長野県	9月7日	連合会	ND	ND	ND/6.0
JAグリーン近江	竜おうみ米	滋賀県	9月26日	連合会	ND	ND	ND/0.8

11月スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			ドイツデン マーク視察報 告会	北大津学区会		
5	6	7	8	9	10	11
	中期計画推進委 員会	・留め置き班 ・東近江市学 区会	JUNKAN委員会		・マルシェ ・甲賀市学区 会	
12	13	14	15	16	17	18
	・湖東地区学区会 ・野洲市学区会 ・トマトづくし試 食会（農ある）	・留め置き班 ・びわ湖環境 委員会	リフレッシュ ツアー実行委 員会			
19	20	21	22	23	24	25
	・布ナプキンづ くり（たすけあ い委員会）	・留め置き班 ・東近江市学 区会	理事会		・消費委員会 ・NO-NUKES委 員会	
26	27	28	29	30		
	デイキャンプ （JUNKAN委員 会）	留め置き班	農ある暮らし 委員会	・中津大津市 学区会 ・竜王学区会		



さざなみ ぎもん・お悩みズバツと解決コーナー

【質問・意見】

仲間づくりキャンペーンが始まりますが、よりよく知ってもらいたいので、渡すサンプルを何種類か、少量ずつサンプルセットとして作ってもらえたらと思います。加工品（マヨネーズやケチャップなど）市販品を食べ慣れている人は、「すっぱい」と言いました。その1品だけで決められるととても残念だと思いました。

<小澤 百合子さん>

【回答】

おおぜいのひとに生活クラブを知ってもらい、仲間を増やそう！とサンプル拡大に取り組んでいます。そのためにどうすればいいか？うれしい声です！

サンプル専用の消費材も、それ専用開発をしていて、包材が変わるので、そのための製造ラインの設置が必要など、費用がかかります。なので、現在は、ミニケチャップとミニなたね油だけしかありません。仲間を増やす事が目的で、声をかけるときに欲しい消費材です。自分が勧めたいもの、相手に伝えることができるものであることが大切です。職員から伝えられた消費材だけではなく、こういう消費材の方がいいというものがあれば、相談してください。おすすめしたい消費材を渡して、仲間を増やしていきましょう。